くまの木里山応援団　活動日誌2012

T.Ichikawa

第42回目　2012年 1月15日(日)　はれ　9:00～12:30　8名

11月に伐採したコナラを12月に引き続き、ほだ木やまき用として玉切りをするとともに、枝葉を整理して1ヵ所にまとめる作業をしました。50年をこえる年数ですので、玉切りしてわかりましたが、思った以上に大変です。だんだん切れなくなってきました。また、切った丸太を運ぶのも大変！本当に太い部分は子どもが遊べるように置いておきました。作業後は目立てを行いました。高津さんが11月の作業のDVDを作ってくださいました。

枝の部分の除去

まき用に切る

子どもの遊び場

これから乾燥です

第43回目　2012年2月19日(日)　はれ　9:00～12:30　14名

コナラ広場の整備も今回で一区切りにしようということで、伐採したコナラを玉切りするとともに、休憩場周辺の倒木や枝、落葉などを整理しました。丸太ベンチも新たに登場です。今回はグリーントラスト長岡からも応援に来てくださったので、スムーズに終わりました。大変ありがとうございます。伐採したところは今後クヌギの植栽を検討します。次回は正榮さんの除伐のお手伝いの準備をする予定です。

玉切り

林床を整理

枯死木も除去

休憩場

公開座談会①　2012年 2月19日(日)　はれ　14:00～16:30　35名

東日本大震災を受けて、親子で森づくり体験は休止しています。そこで裏山の地権者や塩谷町民の有志の皆さんが気軽に集まれるように公開座談会を今後実施していこうと思い立ちました。記念すべき第1回目は高原山麓の森林で長期に調査されている宇都宮大学の大久保達弘教授をお招きし、「里山の生態系と放射性物質」についてご講義いただきました。継続的にモニタリングしていくことを理解していただきました。

遠藤理事長あいさつ

大久保達弘先生講義

熱心な質問

市川氏も奮闘

くまの木里山応援団　活動日誌2012

T.Ichikawa

桜の植栽応援　2012年 3月11日(日)　はれ　9:00～12:30　2名(市川、遠藤)

東日本大震災から1年がたちました。塩谷町と女川町は交流を続けていますので、女川町の復興を祈念しての植樹となりました。塩谷町内の親子が集まりました。くまの木里山応援団も協力で参加しました。大平崎公園では桜の木が老木となってしまい、改めて植樹となりました。植樹の後はツツジを覆ったつるの除去でしたが、これは大変でした。それでも子どもたちは最後まで一生懸命に作業しており、感動しました。

渡辺会長あいさつ

赤塚さん植樹説明

桜の植樹

つるで・・・

第44回目　2012年3月18日(日)　くもり　9:00～12:30　10名

大嶋正榮さんのヒノキ人工林にて、森林組合が捨て刈り間伐を実施しましたので、間伐材を利用しようということで、枝払い作業を行いました。約20年生程度ということで、林床も草が生えていない状況で、間伐が必要な状況でした。みんな大汗をかきながらチェンソー、手鋸、なたをつかって作業をしました。次回も引き続き行います。作業後は正榮さんの自慢のヒノキ林を見に行きました。立派なものでした。

枝払い1

枝払い2

枝払い3

枝払い4

第45回目　2012年 4月15日(日)　はれ　9:00～12:30　14名

前回に引き続きヒノキ人工林にて枝払い＆玉切りを行いました。切捨て間伐のままだと、いまでもそっくりそのまま枝と丸太が残っているところがあります。枝払いは林床を被覆するとともに土壌に還元する意味もあり森林管理に有効です。人数が多いのでこの作業は本日で終了です。また、少し前に暴風がありましたので、散策路を一周して枝をどかしました。だんだん周辺の森林はきれいに管理されるようになってきています。

枝払い＆玉切り

枝払い

きれいになりました

春ですね

くまの木里山応援団　活動日誌2012

T.Ichikawa

高原山山開き　2012年 5月20日(日)　はれ　6:30～16:30　12名

高原山山開き2012にくまの木里山応援団は後援として、12名も参加しました。昨年の参加者は少なかったですが、今年はマイクロバス2台で出発です。山頂に到着すると、すでに50名くらいの方が別ルートでお越しになられていました。私の参加した中では最もにぎやかな釈迦ヶ岳山頂でした。中岳付近では木が結構倒れていました。8月第3日曜日には登山道のササ刈りを行います。

山頂を目指す

山頂での登拝祭

山頂での集合写真

自然の猛威

第46回目　2012年6月17日(日)　あめのちはれ　9:00～12:30　8名

6月は毎年恒例の広葉樹再生林の下刈り＆つるとりです。この日は朝まで雨がふっていたので、参加者は少なめでしたが、鳩山さんの息子さんも初参加され、楽しく作業しました。散策路についてはコナラ林から広葉樹再生林まで下刈りしました。広葉樹再生林はまだ雑草木のほうが成長が早いので下刈り＆つるとりをおこないました。遠藤理事長がマイ刈払機持参されましたので、作業が昨年より早くなった気がします。

下刈りはじめ

初参加！

コナラがみえました

散策路の一部

第47回目　2012年 7月15日(日)　くもり　9:00～12:30　10名

広葉樹再生林の下刈り＆つるとりを行う前に、散策路の下刈りを行いました。私は久しぶりに牧場裏にいきましたが、歩道には光が入るため背丈並みの雑草が繁茂していました。もう刈るしかない！ということで集中して行いました。広葉樹再生林では昨年実施したところはやりやすかったですが、やっていないところは雑木だらけで実にやりがいがありました。それにしても蒸し暑かった！

草で覆われた歩道

刈払後の歩道

雑木がすごいです

昨年の倍はやりました

くまの木里山応援団　活動日誌2012

T.Ichikawa

高原山登山道ササ刈り　2012年 8月19日(日)　くもり　9:00～16:30　11名

高原山の登山道のササ刈りが、高原山神社、高原山の自然を守る会との合同で実施されました。くまの木里山応援団も守子神社から前山にかけてササ刈りを行いました。今回は刈払機の持参を呼びかけたので、計7台確保できました。大変ありがとうございます。おかげさまで、多少のハプニングはありましたが、無事に作業ができました。なお、守子神社周辺にはヒルがたくさんいますのでご注意ください！

手前：刈払後

刈払中

集合写真

ヒル

第48回目　2012年9月16日(日)　はれ　9:00～12:30　11名

今日は校庭の奥で東屋を作る計画があるので、みんなで雑草＆つる退治をしました。つづいて散策路を手分けして草刈しました。旧馬車道では間伐のため雑草がすっかり駆逐されておりました。道もよくなりました。看板周辺もきれいにしました。その後は全員でコナラ林のササ刈りです。刈払機4台だと結構早いです。かなりきれいになりました。林内は涼しく、秋の予感を感じました。

校庭の奥

旧馬車道がきれいに

看板周辺

コナラ林もすっきり

さつまいも・らっかせいの収穫　2012年10月14日(日)　はれ　13:30～15:30　4家族＋5名

とちぎ農林倶楽部が主催、くまの木が共催となり実施しました。昨年は福島第一原発の事故により中止を余儀なくなれました。今年はとちぎ農林倶楽部で植付、草刈等を実施しましたので、収穫体験だけでも実施したいと考えていました。ためし掘りしたときはいまいちでしたが、今日はそこそこ実っていました。来年は植付からという要望もいただきました。前向きに検討したいと思います。クロメンガタスズメは南方系だそうです。

圃場準備

さつまいも掘り

らっかせいの収穫

クロメンガタスズメ

くまの木里山応援団　活動日誌2012

T.Ichikawa

視察研修・ハローウッズ　2012年10月21日(日)　はれ　9:00～13:30　16名

　くまの木里山応援団では2008年にグリーントラストうつのみやに視察に行き活動を展開していますが、今後は年に1回交流もかねて視察研修を行うことにしました。今年の4月にSTIHL社主催のチェンソー研修がツインリンクもてぎ内のハローウッズで行われ、私も参加した縁で、森のプロデューサー崎野隆一郎さんに視察をお願いしました。視察当日は崎野さんに別件の仕事が入ってしまい、キャストの和田誠さんにハローウッズの紹介と現地視察を対応していただきました。ハローウッズはツインリンクもてぎから委託されて営業されているということで、特殊な運営形態になっています。茂木町はたばこやしいたけ栽培が盛んだったので、クヌギ・コナラ林がスギ・ヒノキ林よりも多くなっているのが特徴で、ツインリンクもてぎ内でも冬場の温度が大きく異なる場所があるということです。23名のスタッフと5名の事務員で、年間8～10万人に対応しています。森づくりの調査と人を育むことに力点をおかれています。2500種が存在しています。森づくりは特に萌芽更新については20年生前後でまわしていくことを想定しています。散策路はウッドチップが敷かれ、間伐材の有効利用など歩きやすい状況となっており、今後検討したいと思いました。

集合写真

ハローウッズの説明

わかりやすい案内板

循環する森のトイレ

萌芽再生

樹冠タワー

いのちの塔

ブランコ

第49回　2012年11月18日(日)　はれ　9:00～12:30　15名

　今日はくまの木近くの広葉樹林にて地権者の和気操さんとともにカタクリの花をもっとさかせるために、手入れを開始しました。まずは山に入ってみますと、ササで覆われた場所や管理されているものの枯死木や立木密度が高くなっていて暗いことに気がつきました。ササはつるに絡まっていたりとなかなか倒れてくれません。次回も引き続き行います。くまの木の裏山のほだ木にしいたけがなっていました。

広葉樹林の手入れ

ササ退治は次回も

記念植樹です

しいたけ・・・

くまの木里山応援団　活動日誌2012

T.Ichikawa

第50回目　2012年12月15~16日(日)　くもり/はれ　14:00～16:30/17:15～18:00/9:00～12:30

11名/17名/9名

11月に引き続き、カタクリ群落を再生するために除伐とササ刈りを行いました。ササ群落は手ごわかったですが、15,16日に作業を実施したので、かなりの面積ができました。16日には崎野隆一郎さんが作業に参加してくださいました。忘年会前に、崎野隆一郎さんをお招きして、ミニ座談会を開催しました。手塚理事長はじめ、地権者の3名もお呼びしました。操さんが感動してくださいました。元気をいただくことができました。

崎野さんのミニ座談会

林分は密な状況

ササ刈り！

整備後